



もがみ 仕事の魅力通信



2020
Vol.3
10月



「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です

しごトーーク 若手女性従業員のリアルなおはなし

@新庄神室産業高等学校



10月22日(木)、新庄神室産業高等学校の2年生女子生徒32名を対象に、最上地域の輝くキャリアウーマン5名から、仕事のこと、日常生活のこと、高校時代のことなどをお聞きする特別授業を開催しました。

センパイ方は、お手製の“紙芝居”を使いながら、今の仕事を選んだ理由や1日のタイムスケジュール、休日の過ごし方など、「働き女子のリアル」を赤裸々にお話くださいました。

参加した生徒からは、「仕事のイメージが変わった。女性でも活躍できると思った。」「地元就職の良さを改めて感じた」との声が聞かれました。

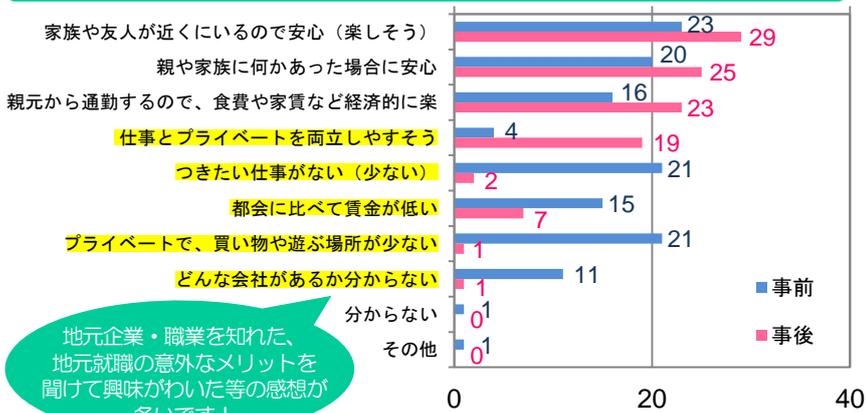


★ご協力いただいたゲストの皆様★



- 【製造】 協和木材(株)新庄工場 / 高橋 美和 さん
- 【食品製造】 ㈱オールクリエーション 山形支店 / 武田 真紀 さん
- 【建設】 ㈱柿崎工務所 / 梁瀬 優理香 さん
- 【サービス】 ㈱リヴィントン / 須藤 菫 さん
- 【保育】 パリス保育園 / 齋藤 ほのか さん

センパイの話を聞いて感じた地元就職のイメージは？



地元企業・職業を知れた、地元就職の意外なメリットを聞いて興味かわいた等の感想が多いです！

プログラムを通して学んだこと、感想など

- ★仕事のイメージが変わった。地元でしかできないことに気づけた。
- ★自分は将来絶対に都会で就職したいと思っていたが、地元で働くのも楽しそうだと感じた。
- ★地元でも充実して働けると思った。
- ★紙芝居にして先輩たちの今までのことを沢山聞いて良かった。
- ★コミュニケーションや挨拶の大切さ。
- ★しっかり勉強して、資格取得を頑張る。
- ★考えが広がった。
- ★このような機会はとても貴重で良かった。